

ひたちなか市では水害から市民の生命・財産を守るため様々な治水対策を推進しています。国・県・市を問わず市内で行われている治水対策についてご紹介していきます。

発行：ひたちなか市建設部河川課
那珂川緊急治水対策推進室

栄町地区の工事が始まりました（那珂川緊急治水対策プロジェクト）。【国】



那珂川緊急治水対策プロジェクトのひたちなか市の那珂湊地区の工事が予定どおり、令和6年10月から始まりました。工事名は、「R5 那珂川左岸栄町地区外築堤護岸工事」です。現在、準備工が終わり、仮設工に進んでいます。地元住民の皆さまには、ご不便をおかけしますが、安全管理を徹底し、工事の早期完成を目指していきます。ご理解とご協力をお願いします。

【施工の流れ】

仮設工 → 構造物撤去工

▲令和6年11月7日時点の進捗状況

→ 河川土工 → 地盤改良工

→ 擁壁護岸工 → 付帯工

ともに築こうまちのみらい

久慈川・那珂川 緊急治水対策プロジェクト

工事名：R5 那珂川左岸栄町地区外築堤護岸工事

工期：令和6年10月1日～令和7年2月28日

→ 栄町地区の工事が始まりました。

発注者：国土交通省 関東地方整備局 常陸河川国道事務所 水戸出張所

受注者：常陽建設株式会社

水戸市水府町工区の工事関係車両がひたちなか市を通過します。【国】

ひたちなか治水だよりの中で、以前お知らせいたしました『那珂川緊急治水対策プロジェクト』において、水戸市水府町・吉沼町地区の工事も現在行っています。工事内容は、掘削工事・堤防工事を実施し、那珂川河川敷の土砂を掘削（除去）し、降雨などの影響による河川の増水時に、水位上昇を抑えます。工事で使用・発生する土砂の搬入・搬出の際に、運搬車両がひたちなか市内を通過します。運搬には、十分気を付けて、安全第一で運搬しております。工事中は、ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



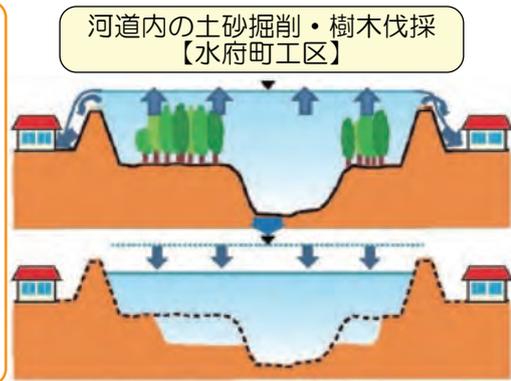
工事名：R5 那珂川右岸吉沼町地区外築堤工事

施工場所：水戸市水府町地先、吉沼町地先

工事期間：令和6年4月8日～令和7年1月31日

発注者：国土交通省 関東地方整備局 常陸河川国道事務所 水戸出張所

受注者：昭和建設株式会社



那珂川緊急治水対策プロジェクトの整備状況です。【国】

R5 那珂川左岸三反田下流地区築堤工事 (新井土木株式会社)

【三反田地区】
 アスファルト舗装、築堤盛土、コンクリート擁壁、コンクリートブロック張り、コンクリートブロック張り水路

【三反田地区】
 築堤盛土、張芝、水路

【栄町地区】
 コンクリート擁壁、地盤改良

現在、那珂川緊急治水対策プロジェクトの堤防整備が順調に進んでいます。現在（令和6年11月時点）、勝田地区では三反田地内で工事を行っています。10月からは、那珂湊地区の栄町地区の工事が始まりました。

※10月から、那珂湊地区の栄町地区の工事が始まりました。

中丸川調節池の整備状況です。【茨城県】

現在、中丸川調節池洪水吐施設工事（その5）が順調に進んでいます（写真）。この工事では、調節池の周囲堤整備のために支障となる雨水管の付替えを行っています。現在は、雨水管を埋設するにあたり、安全に掘削ができるよう（地下水の影響等により掘削中に土砂崩壊が生じないように）、掘削箇所周囲を矢板で囲う締切工を実施しています。

【位置図】

ワークプラザ勝田、ひたちなか市役所、昭和通り、ひたちなか警察署、工事箇所、中丸川

令和6年11月時点

一次号でまたお知らせいたします。

工事名：中丸川調節池洪水吐施設工事（その5）
 受注者：東水建設（株）
 工期：R6.10.30～R7.3.15（予定）

令和6年11月時点：上流から下流を撮影
 令和6年11月時点：下流から上流を撮影



30th Anniversary

ひとが咲くまち。ひたちなか

旧早戸川の浚渫工事が終わりました。【ひたちなか市】

この度、ひたちなか市枝川地内の普通河川旧早戸川の河道内に堆積した土砂を掘削する浚渫工事が完成しました。工事箇所は位置図のとおりです。続いて、準用河川鳴戸川の浚渫工事を行います。現在は、除草から始め準備を行い、11月下旬頃から河川の浚渫工事を行う予定です。騒音や振動等ご迷惑をおかけ致しますが、安全に配慮しながら早期の完了を目指しますので、ご理解とご協力をお願いします。

【位置図】



↑ 着手前 ↓ 完成



↑ 着手前 ↓ 完成



【お知らせ】 HITACHINAKA COFFEE FESTIVAL を開催しました。【ひたちなか市】

第3回目の開催となる HITACHINAKA COFFEE FESTIVAL が、令和6年11月9日、10日の2日間に渡り親水性中央公園で開催されました。親水性公園は、現在、茨城県で整備を行っている中丸川調節池内にある本市の公園です。水と親しむ公園であり、今年度で第3回目となるイベントで、茨城県内を中心に、全国各地から集結したコーヒー店に加え、キッチンカーや飲食店、雑貨、アクセサリ、ひたちなか市のお土産品等、総勢約100店舗が出店イベントを行いました。また、11月9日（土）の17:00からは、大型のエアスクリーンで野外映画を上映しました。当日は、天気も良く、たくさんの来場者が、コーヒーを飲みながら緑豊かな公園でゆったりした1日を、HITACHINAKA COFFEE FESTIVAL で過ごしました。

【位置図】



HITACHINAKA COFFEE FESTIVAL では、多くの来場者が訪れ、コーヒーを飲みながら親水性中央公園でフェスを楽しみました。この写真は、中丸川調節池にある水と親しむ親水性中央公園のフェスの様子です。今年も初日の夜に野外映画が上映され、2日間の楽しいひと時を来場者が過ごしました。↙ ↓ ↘



30th

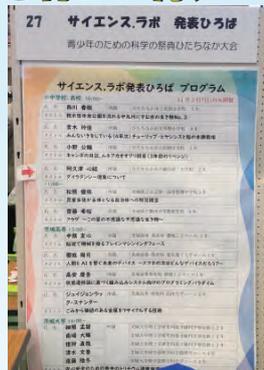
30th Anniversary

ひとが咲くまち。ひたちなか



ひたちなか治水だより NEWS !

ひたちなか治水だより第37号でご紹介しました「松熊優依さん」が、令和6年11月3日(日)の「青少年のための科学の祭典」2024ひたちなか大会のサイエンスラボ・発表のひろばで発表しました。ひたちなか市のハザードマップも題材にしている防災提言の研究発表を行いました。この発表のひろばでは、松熊さんと同年代の学生の方々の発表を行い、青少年の研究への情熱を感じた1日でした。



2024年「青少年のための科学の祭典」ひたちなか大会(第14回)は産業交流フェアと同時開催されました。ひたちなか近郊からの科学技術教育に意欲のある団体が数多くブースに出展されました。今回は、以前に「ひたちなか治水だより第37号」でご紹介しました松熊優依さんが、今年度外野小学校から茨城県立日立第一高等学校附属中学校に入学しました。中学生になって初めての研究発表を科学の祭典で行いました。松熊さんは、内水氾濫ハザードマップ(ひたちなか市)などをテーマとした「児童生徒が主体となる自治体への防災提言」を発表しました。

- ・開催日：11月2日(土)～11月3日(日) 午前9時～午後3時30分
→松熊さんの発表は、11月3日(日)11時からでした。
- ・開催場所：ひたちなか市総合体育館(産業交流フェアと併催)
科学の祭典ブース



←会場の様子。
←産業交流フェア
→右の写真は順に、松熊さんの発表の様子、担当教官の齋藤教授から質疑応答中の松熊さん。



←松熊さんの発表の様子、↑上の写真は、来場者の質疑応答中の松熊さん。

公益社団法人
地盤工学会 関東支部
Kanto Branch of Japanese Geotechnical Society

**松熊さんが、
令和6年11月22日(金)
地盤工学会関東支部発表会で
初の学会発表します！
Geokanto2024**



令和6年11月22日(金)、地盤工学会関東支部発表会において、初の学会発表を行います。研究題名、「児童生徒が主体となる自治体への防災提言」です。次号でも、発表についてお知らせします。松熊さん、がんばってください。

ひたちなか市建設部河川課
那珂川緊急治水対策推進室
〒312-8501
ひたちなか市東石川2丁目10番1号
TEL 029-273-0111 (内線 6418)

「ひたちなか治水だより」は不定期更新でひたちなか市の治水についてお知らせします。

ひたちなか市河川課のホームページでも治水に関する情報を公開しています。
アクセスはこちら→



30th Anniversary
ひとが咲くまち。ひたちなか